

# 活性化や人口増にどのように取り組むのか？

## するどい質問次々・沼高生と市議会が懇談

13日、沼田高校2年生160名が市議会を訪問し、議場・委員会室・防災会議室を活用し、8班に分かれて市議会議員と懇談しました。

議会側は、参加した19人が2～3人ずつに分かれ対応しました。この懇談会は、沼高生の課外授業の一環として昨年も開催され、好評であったことから今年も開催されました。

18歳選挙権が実施され、在校中に主権者としての権利が行使できるようになり、よりいっそう政治のことにも関心を深められるよう、高校側の教育的観点から議会に申し込まれ、その趣旨に議会も大いに賛成し実施しているものです。



懇談の内容は、テスト勉強に図書館やテラス沼田を活用しているが空きがない場合もあるので、広げてほしいなど、高校生の身近な要望や家族の要望、沼田市の活性化についてどのような取り組みがされているかなど、市の将来のことなど鋭い質問も出ていました。

回答については、それぞれの班を担当した議員が対応しました。

## すべての子どもによりよい保育を 保育士や父母3000人が大集会

東京・日比谷野外音楽堂で11月4日、「すべての子どもに格差なく質の高い保育を求める大集会（より良い保育を！実行委員会主催）」が開催され、利根沼田からの参加を含め、全国から約3000人が参加しました。参加者は、集会後「子どもの未来守りたい」「保育士をもっと」などのプラカードを掲げて都内をパレードしました。



会場となった日比谷野外音楽堂

# 4年後は民営化されます

## 入園希望者に説明・・・南保育園

市は来年度の保育園関係施設の入園者を募集していますが、おおむね希望者数はは確定しました。

その中で、4年後には廃止を計画している市立東保育園では、0～1歳児は受け入れないため、前年申し込み43人が13人減って、30人に、4年後に民営化を計画している南保育園は、その説明をして希望者を受け付けましたが、前年140人から5人減って135人になっています。

少子化の影響か、前年に比べ市内合計32人減っており、そのうちで0歳から2歳児まで計23人減っています。

また、幼稚園については、市は来年度統廃合し、5園から2園に減らす計画です。



保育園で遊びに夢中な園児たち

## 高齢者の自立をめざせる仕事を増やして

### シルバー人材センター幹部が市議会民生福祉常任委員会と懇談

12日、沼田テラス市議会委員会室で沼田シルバー人材センター理事長はじめ幹部の方たちと市議会民生福祉常任委員会が懇談しました。

会員に対し公平・公正に、利用者に信頼されるシルバー人材センターづくりをめざして努力していることなどが理事長から紹介され、議会側は、シルバー人材センターに依頼できる仕事の確保について、行政の事業の中から検討をしていく方向性が確認されました。

2019年11月17日 No.948

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料